

物の価値と心の価値をつなぎ
「リサイクルできてよかった」の幸せで世界を豊かにします

SAITOEIJI

株式会社 斎藤英次商店

CSR報告書 2017



目次

斎藤英次商店は、古紙の回収から
新しい紙製品の流通までを担う古紙のリサイクル会社です。

- 目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- トップメッセージ・・・・・・・・・・ 3
- 環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
 - 斎藤英次商店の環境方針
 - 環境保全への取り組み
 - ますます広がる古紙リサイクルの輪
- 地域貢献・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - コミュニケーション
 - 新たな取り組み
- コンプライアンス・・・・・・・・・・ 11
 - 斎藤英次商店の個人情報保護方針
 - コンプライアンスの促進
- 人権・労働慣行・・・・・・・・・・ 12
 - 人材育成への取り組み
 - 安全衛生への取り組みと働きやすい環境づくり
- 会社情報・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

当社キャラクター 「エイジくん」

当社のホームページやパンフレット内で
斎藤英次商店について説明してくれます



理念

私達は次に掲げる事に取り組み社会貢献します。

私達はより良い古紙を迅速に、伸縮自在に供給する努力を怠りません。

私達は古紙をより高く買い、より安く売ることに全力を尽くします。

私達はお客様のリサイクルが容易になる研究開発を行います。

斎藤英次商店の6人の顧客



編集方針

株式会社斎藤英次商店では、お客様、地域の皆様に斎藤英次商店のことをよく知って頂きたいとの思いから、今年度も引き続きCSR報告書を発行する運びとなりました。

本報告書はISO26000「社会的責任に関する手引き」「環境報告ガイドライン」を参考に、環境、地域貢献、コンプライアンス、人権・労働慣行の4項目で編集しています。

対象期間	2017年度（2016年11月～2017年10月）
対象範囲	株式会社斎藤英次商店 本社・営業所全体
参考としたガイドラインなど	・環境省「環境報告ガイドライン」（2012年度版） ・ISO26000「社会的責任に関する手引き」
発行	2018年3月

物の価値と心の価値をつなぎ、 「リサイクルできてよかった」の幸せで 世界を豊かにします。

CSR報告書改訂にあたって

今回、斎藤英次商店では前期に引き続きCSR報告書を発行する運びとなりました。

昨年度、当社で初めてCSR報告書を発行した際は、沢山の方にお読み頂き、様々な業界の方から感想を頂きました。

CSR報告書における主役は「従業員」です。私ではありません。従業員の写真が掲載されていて、活動内容が紹介されています。30年務めている社員でも知らない活動が紹介されているかもしれません。そういった内容を皆様知って頂き、従業員には、お客様にはもちろんのこと、家族にも胸を張って「自分はこんな活動をしている」と言えるような、そんな活動をしてほしいと考えております。

良いことも悪いことも、外部に向けて発信することは非常に重要です。今後は、お取引先だけでなく、地域の皆様、弊社の社名をまだ知らない方にも広めていきたいと思っております。

CSR報告書を通じて、少しでも斎藤英次商店のことを知って頂き、興味を持って頂ければ幸いです。



株式会社斎藤英次商店
代表取締役社長 斎藤大介

斎藤英次商店の使命

かつて古紙がすごく余った時代があり、その時にはもう古紙に値段はつかなくなり、雑誌などは逆有償でお金を頂いて引き取るということがありました。その時には当社では在庫を置くところもなくなってしまって、新しい調達、新しい仕入はお断りしなさいという指令が出ました。そして私がいかに実際にそういうシーンに出くわして古紙を引き取って欲しいと言われた時に、当社ではもうお引き取りすることができませんと断ったことがあります。しかし、お金なんかいらぬから置いてくだけで良いんですと言われ、それでも本当に置くところがないから引き取ることはできませんとお断りをして、お持ち帰り頂いたことがありました。それが私の中ではずっと負い目になっていて、売れる・売れないでリサイクルしてはいけないと、リサイクルしたいという想いを実現するために我々は仕事をするのだと気付いたのです。

そういった想いを我々は商品化し、物の価値と心の価値をつなぐことで世界を豊かにしていきたいと考えています。

この報告書を読んで頂いた方には、いろんなご意見を頂きたいです。まだまだ不十分だぞだとか、ここがなってないじゃないかというお叱りもいいですし、できたらお褒めの言葉も頂きたい。それが我々にとっては明日への励みになると考えています。ただ単に古紙を出す、受け取る関係だけではなく、古紙回収という当たり前のことの上に築き上げる価値をぜひ要求して頂きたいですし、我々はその価値を見つけ出し、実現したいと考えています。

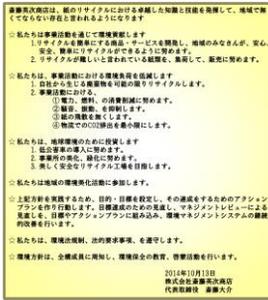
50年近く柏で仕事していて、えっ斎藤英次商店さんってそんな仕事してるの？といまだに言われます。こう言われてしまうのは、我々が地域に向けて斎藤英次商店とはどういう会社なのかということを発信出来ていなかったからです。お客様からは古紙を出すなら斎藤英次商店がいいと言って頂けるようにしていきたいですし、そのためには我々の意識改革も必要になってきます。CSR報告書はその意識改革の一つとして役立てば幸いだと考えています。



斎藤英次商店の環境方針

環境方針（2014年10月制定）

斎藤英次商店では下記項目を環境方針として取り組んでまいります。



- 私たちは事業活動を通じて環境貢献します
- 私たちは事業活動における環境負荷を低減します
- 私たちは地球環境のために投資します
- 私たちは地域の環境美化活動に参加します

- 上記方針を実践するため、目的・目標を設定し、その達成をするためのアクションプランを作り行動します。目標達成のための見直し、マネジメントレビューによる見直しを、目標やアクションプランに組み込み、環境マネジメントシステムの継続的改善を行います。
- 私たちは環境法規制、法的要求事項、を遵守します。
- 環境方針は、全構成員に周知し、環境保全の教育、啓蒙活動を行います。

環境保全への取り組み

★環境マネジメントシステム

斎藤英次商店ではISO14001の認証を2017年4月に返上しました。現在、認証再取得を目指し、徹底した環境活動へ取り組んでおります。

★内部環境監査

当社の環境マネジメントシステム規定要求事項に適合し、計画された通りに実施・維持されているか検証する内部環境監査を毎年行っています。

★5S推進委員会

5S推進委員会では、事業所内・備蓄場の清掃活動・整頓活動を通じ、古紙や紙粉の飛散による従業員、近隣住民の皆様の健康被害防止並びに周辺地域の環境維持活動に取り組んでいます。

★環境管理委員会

環境管理委員会ではより効率的な古紙再資源化のため、生産性向上の取り組みやモニタリングを行い、古紙リサイクル上発生する環境負荷の低減に取り組んでいます。

★品質管理委員会

顧客満足度の絶え間ない向上を目指し、顧客価値を高める製品・サービスの継続的改善を実践しています。

★TV会議

拠点間の移動経費の削減、業務の効率化だけでなく、人の移動に関わるCO₂排出量の削減も目的としてTV会議を採用しています。

★エコドライブ

斎藤英次商店ではエコドライブ手順書を作成し、重機類・車輛の操作、運転作業の際のエコドライブに活用しています。

当社の営業所部門、収集部門では月間の燃料消費量を集計し、エコドライブ手順を遵守することに努め、燃料の無駄な使用を減らし、燃料資源の浪費を防止しています。

★古紙リサイクルアドバイザー

斎藤英次商店では、地域の皆様のリサイクル活動に貢献するため、すべての事業所に1人以上の古紙リサイクルアドバイザーが常駐しています。古紙リサイクルアドバイザーとは、全国製紙原料商工組合連合会が認定する古紙リサイクルに関する資格で、全国各地で地域の皆様のリサイクル活動のサポートをしています。

★LED販売事業の開始

更なる環境負荷低減の取組みとしてアイリスオーヤマ株式会社とパートナーシップを組み、2017年6月1日「LED照明販売事業」を開始しました。

水銀汚染防止法により、2020年以降の水銀ランプの製造が禁止となります。そこで今後LED照明への置き換えが加速することに注目し、LED照明導入の三大メリットである「低消費電力」、「長寿命」、「水銀レス」を高いコストパフォーマンスで実現する同社の豊富な商品ラインナップで普及促進に動き出します。

このLED照明販売事業を通じて、『人や社会に環境貢献を実感できる商品やサービスを提供し、世の中に物の価値と心の価値を循環させたい』という弊社の企業理念の実現を進めていきます。

★事業所へのLED照明導入

リサイクル貢献企業としてさらなる環境貢献をめざし、各事業所へのLED電球導入を進めています。CO₂排出量削減のほか、蛍光灯使用による有害物質の使用量削減、周辺地域に対する光害・害虫被害の低減を目指しています。

★CO₂CO₂スマート宣言事業所登録制度(千葉県)

千葉県内の8事業所を「CO₂CO₂スマート宣言事業所」に登録し、地球温暖化対策を行うことを社内外に宣言し、日々対策に取り組んでいます。



CO₂CO₂スマート宣言事業所登録制度
登録ロゴマーク

ますます広がる古紙リサイクルの輪

★リサイクルステーションの設置

斎藤英次商店では、24時間365日いつでも古紙を投入することができる古紙回収ボックスを設置しています。

回収ボックスの設置によって一般のお客様も簡単にリサイクルの輪に参加することができるようになりました。

昨年度、松戸営業所と取手営業所の2か所からスタートした無人回収ボックス設置の取組みは、今年度千葉営業所、土気営業所、取手営業所、長野県千曲市と4か所増え、合計で6か所になりました。

皆様のリサイクルをより一層容易にするため、今後も設置箇所を増やしていく予定です。



松戸営業所の古紙回収ボックス



取手営業所のリサイクルステーション「古紙ゆたか」

★各事業所によって異なる特色

現在設置している無人回収ボックスでは、段ボール、新聞、本・雑誌の古紙に加え、古着の受け入れを行っています。

松戸営業所に設置してある回収ボックスでは古紙の投入量に応じてポイントを付与するシステムを導入し、エコして得する、地球にもお財布にも優しいリサイクルサービスを行っています。

また、取手営業所では古紙・古着以外にもペットボトル、空き缶、小型家電といった多様な品目を無料回収できるリサイクルステーションを設置しています。

現在、捨てられる小型家電は、約半分がリサイクルされずに廃棄物として埋め立て処分されています。当社では小型家電のリサイクルを促進するため、古紙回収ボックスと併設する形で、小型家電回収ボックスを設置することになりました。



千葉営業所のリサイクルステーション「古紙ゆたか」

コミュニケーション

★ 社会奉仕団体への参加

社会奉仕団体である柏ライオンズクラブへ、月2回ほど参加をしております。小学校での薬物乱用撲滅教室や献血活動の参加呼びかけなどを行いました。写真は流山ライオンズクラブ主催のチャリティー綱引きに参加した際のもので、今後も積極的に参加をしております。



★ 地域の小学校への協力

柏営業所と流山営業所では、毎年7月に市内の小学校で行われる防災訓練のお手伝いとして、段ボールを無償提供しています。

★ リサイクル教室の実施

松戸営業所では、地元の小学生を対象にリサイクル教室を行いました。工場見学や、古紙を使用してのハガキ作りなど、とても充実した内容になりました。



★ 地域清掃活動への参加

2017年5月、柏の葉キャンパス駅周辺の清掃活動に参加しました。また、2017年3月と9月の2回、本社周辺の大掃除を行いました。今後もこのような機会を増やしてまいります。



新たな取り組み

★ 福祉ロールの販売

2017年8月より、千葉県流山市にある障害福祉サービス事業所「かたぐるま」の利用者が加工・販売する、100%再生紙のトイレtpーパーの取扱いを開始しました。

当社は1946年の創業以来、古紙のリサイクル事業を通して循環型社会の発展に努めてまいりました。その中で、古紙のリサイクルを単なる物の価値交換にとどめることなく、リサイクルにご協力いただける多くの方々善意を社会貢献に充てることで、「心の価値交換」を実現していくことを当社の使命に掲げてまいりました。

なお、このトイレtpーパー1個の購入につき約10円が「かたぐるま」で働く方々の工賃として支払われます。障害福祉サービス事業所「かたぐるま」との連携により、利用者の働く喜びの支援者となることで社会貢献の一つの在り方を提供し、古紙のリサイクルを通じた社会貢献の価値共感を広めて、地域になくなくてはならない存在を目指します。



「斎藤英次商店様のお声掛けにより、このような機会をいただくこととなりました。皆様のご支援が利用者の励みとなり、自信を持って社会の一員として働くことのやりがいにつながっています。」

かたぐるま様

新たな取り組み

★ 地域

昨年度に引き続き、今年度もヒミツキチというファミリー向けのイベントに、当社の段ボールを無償提供しました。（その量、なんと500kg！）

2016年11月3日に松戸で開催されたこのイベントには、約100名の子供たちが参加しました。それぞれ段ボールにペンキを塗ったり、繋ぎ合わせたり組み立てたりして、会場はカラフルなヒミツキチでいっぱいになりました。

段ボールはそのまま松戸営業所が引取りました。



「斎藤英次商店様に用意いただいた大量のダンボールを目の前にして、子どもたちは大興奮しながら、それぞれ思い思いのダンボールハウスづくりに夢中になっていました。おかげさまでさまざまな形で色とりどりの楽しいダンボールハウス団地が松戸青少年会館に誕生しました。お忙しい中、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。」

ヒミツキチ代表 乾 様

斎藤英次商店の個人情報保護方針

個人情報保護方針（2005年10月制定 2009年3月改訂）

株式会社斎藤英次商店は、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、製紙原料卸売業の一員として顧客及び一般消費者の信頼を得ることにより、高度情報社会の健全な発展に資するため、次の通り個人情報保護方針を定め、これを実行いたします。

- ①当社は大量の個人情報を扱うため、個人情報の取得、利用、提供、取扱の委託を適正に行い、個人情報の廃棄に関しては万全を期します。また個人情報ごとに特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。
- ②個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどに対して適切な安全対策を講ずるとともに、その予防と是正を実施いたします。
- ③個人情報保護に関する個人情報マネジメントシステムを策定し、実施し、維持し、及び継続的改善に努めます。
- ④個人情報に関する法令およびその他の規範を常に最新状態に維持するとともにこれを遵守いたします。
- ⑤個人情報に関する問合せ、苦情に対し、誠実かつ迅速に対応いたします。

コンプライアンスの促進

✦個人情報保護委員会

お客様や社内の機密情報を処理するうえで必ず守らねばならない項目・条件を確認するための個人情報保護委員会を設置・運営しています。

✦持ち去り古紙対策

斎藤英次商店では持ち去り古紙対策手順書を作成し、持ち去り古紙の対策を明確にすることにより、持ち去り古紙の購入防止をし、組織が健全な取引により運営されることに努めています。

当社は持ち去り古紙の行為撲滅に取り組み、自治体をはじめとする関係各社へ協力をしています。

✦禁忌品発見回数の公表

2016年8月より、当社ホームページにて各営業所における禁忌品（製紙原料にならない異物）発見回数の公表を行っております。全社一丸となって禁忌品排除への働きかけをより一層強化し、品質向上に努めてまいります。

✦計量器付き車輻

斎藤英次商店は、「見える化」を実現するため、古紙量を正確に測ることができる計量器付き車輻を数台保有しています。今後も「見える化」促進のため台数を増やしていく予定です。

人材育成への取り組み

★ 新卒採用

当社では2008年以来新卒採用を毎年行っています。2017年度は4名の新卒社員が入社しました。



★ 社内研修

収益構造の理解のための研修、イノベーション体質作りの研修、マネジメント層向け研修など多岐にわたり積極的に社内研修を実施しています。

★ 社長による家庭訪問

斎藤英次商店では、新卒内定者のご家庭を社長の斎藤が訪問し、親御さんへの挨拶と当社の事業の説明を行います。

★ 内定者研修

斎藤英次商店ではさまざまな内定者研修を実施しています。ここではその一部を紹介します。

● 営業同行・営業所見学

社員の営業に同行や、営業所の施設見学などを通して実際の仕事の様子を入社前に知って頂くことで、入社前後のギャップを解消します。



● 内定者フォローアップセミナー

外部講師を招きビジネスマナーなどの講義を行います。



● 製紙工場見学

お取引先の製紙工場の見学を行います。

● 新聞アウトプット

週1回、社長宛に日経新聞を読んだの気づきをメールしてもらいます。内定者一人ひとりに社長が返信を行うため、社長が内定者を理解する助けになるとともに、内定者も新聞を読むという習慣ができ、また社長とのやり取りを通じ経営者目線での考えを知ることができます。

安全衛生への取り組みと働きやすい環境づくり

★安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、安全衛生に関する諸計画の立案や調査、審議並びに実施遂行を行っています。

★業務手順書の運用

業務を適切・安全に行うために、業務手順書を作成し従業員教育に活用しています。各作業工程における手順を明確にすることで、危機管理意識の浸透を図っています。

★5S活動の推進

当社では営業所、本社ともに日々の5S活動を行っています。

また、日々の5S活動による清掃に加え、毎月5Sの日を定め、1時間掛けて普段の清掃では行いきれない大がかりな整理・整頓・清掃活動を行っています。

毎年5Sパトロールと5Sコンクールを実施し、各拠点の5S活動が日ごろから行われているか点検・確認するとともに、優秀な拠点に対し表彰を行うことで、活動を盛り上げています。

★普通救命講習への参加

今年度は社会福祉法人が主催する普通救命講習に参加し、応急手当の基礎知識や心肺蘇生・AEDによる救命措置・止血法など、命にかかわる事態の対応についての講習を受けました。

また柏市内の消防署でも同様に、人工呼吸や心肺蘇生、AEDの使用方法など救急救命措置についての講習を受けました。

★従業員ヘルプダイヤル

従業員のメンタルヘルスケアの施策の一つとして外部機関と契約し、従業員ヘルプダイヤル“こころと暮らしのサポートダイヤル”を設置しています。従業員だけでなくその家族も利用することができます。

★安全パトロール

毎年、取締役による安全パトロールを実施し、安全な作業がなされているか、安全意識を持って作業しているか、危険な場所はないかのチェックを行い職場環境の安全と衛生を守ることに努めています。

✦ 会社概要

商号	株式会社斎藤英次商店
本社所在地	千葉県柏市柏6-1-1
創業	昭和21年3月1日
設立	昭和34年11月1日
資本金	1億5,700万円
役員	代表取締役：斎藤大介 取締役：斎藤元司 取締役：大根田喜一 監査役：斎藤英三
従業員	95人 (2017年10月末現在)
決算期	10月
事業内容	1.製紙原料及び製袋原料の販売 2.和洋紙類の販売 3.一般廃棄物再生にかかる事業 4.産業廃棄物収集運搬 5.一般廃棄物収集運搬 6.一般貨物運送業 7.前各号付帯する一切の事業

✦ 沿革

1946年	3月	創業者斎藤英次が東京都荒川区日暮里にて斎藤英次商店を開業
1959年	11月	株式会社斎藤英次商店を設立
1968年	9月	千葉県柏市に柏営業所を開設
1976年	11月	茨城県土浦市に土浦営業所を開設
1985年	11月	日暮里から本社を柏市に移転
1987年	5月	千葉市若葉区に千葉営業所を開設
1993年	6月	茨城県牛久市に正直備蓄場を開設
1998年	4月	茨城県牛久市に牛久営業所を開設
2000年	4月	千葉県船橋市に船橋営業所を開設
2001年	6月	千葉県流山市に流山営業所を開設
2004年	3月	茨城県土浦市に土浦倉庫を開設
2005年	4月	千葉市緑区に土気営業所を開設
2008年	5月	茨城県取手市に取手営業所を開設
2010年	11月	千葉県松戸市に松戸営業所を開設
2013年	3月	行政区画整備により柏営業所を移転
2015年	5月	千葉市緑区に土気倉庫を開設
2017年	9月	柏市大島田に柏沼南営業所を開設
2017年	12月	茨城県北茨城市に北茨城営業所を開設

✦ 拠点一覧

本社	〒277-0005 千葉県柏市柏6-1-1 流鉄柏ビル3F
柏営業所	〒277-0871 千葉県柏市若柴267番地1中央182街区7
柏沼南営業所	〒277-0922 千葉県柏市大島田2-18-3
流山営業所	〒270-0132 千葉県流山市駒木518
松戸営業所	〒270-2232 千葉県松戸市和名ヶ谷954-7
船橋営業所	〒273-0047 千葉県船橋市藤原3-19-15
千葉営業所	〒264-0031 千葉県千葉市若葉区愛生町23
土気営業所	〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台2-1-6
土浦営業所	〒300-0013 茨城県土浦市神立町3881-1
牛久営業所	〒300-1231 茨城県牛久市猪子町989-2
取手営業所	〒300-1544 茨城県取手市山王1474
北茨城営業所	〒319-1556 茨城県北茨城市中郷町日棚644-95





株式会社 齋藤英次商店 <http://www.saito-eiji.co.jp/>

本社 〒277-0005 千葉県柏市柏6-1-1 流鉄柏ビル3F
TEL: 04-7186-6701 FAX: 04-7186-6702